

Japan Flower Selections PRESS

Garden Plant Division 2020 Summer-Autumn

ジャパンフラワーセレクション
ガーデニング部門2020 秋審査会
入賞・特別賞受賞品種のご紹介

ガーデニング部門

Autumn



秋のガーデニング部門の入賞・特別賞が決定しました。

Japan Flower Selections Garden Plant Division

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション（JFS）」のガーデニング部門では、このたび、春先に定植し、夏から秋にかけて花壇やコンテナ等で楽しむことができる品種を選定する「秋審査会」を実施いたしました。

審査は、千葉大学環境健康フィールド科学センター（千葉県柏市：千葉大学柏の葉キャンパス）にあるJFSトライアル花壇において栽培試験を実施し、生育過程の観察を行いました。

千葉大学環境健康フィールド科学センター JFSガーデニング部門審査圃場（露地花壇・屋根付き施設）の様子
JFS Trial Garden & Green House at Center for Environment, Health and Field Sciences, Chiba University.



Field Examination 審査会実施概要

■秋審査会：2020年10月20日

■植栽・審査会場：千葉大学 環境健康フィールド科学センター（千葉県柏市）

Judges 審査員

国内の花き業界を代表する学識者、ガーデンデザイナー、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

部門長

山本岳史 Takeshi Yamamoto

豊明花き(株) 企画本部外商部 次長

杉井志織 Shiori Sugii

はなぐみ 代表

山口まり Mari Yamaguchi

(一社)日本ハンギングバスケット協会 理事

尾崎明弘 Akihiro Ozaki

(株)オザキフラワーパーク
代表取締役

村上智弘 Tomohiro Murakami

(株)フラワーオークションジャパン
鉢物部 部長

渡辺 均 Hitoshi Watanabe

千葉大学環境健康フィールド科学センター
教授



なお、これら入賞した品種の中から、総合的に優秀な品種に与えられるベスト・フラワー（優秀賞）並びに新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを持つ品種に与えられる特別賞の受賞品種も決定いたしました。ベスト・フラワー（優秀賞）は、この年の最優秀賞である「フラワー・オブ・ザ・イヤー」の候補となります。



◆露地花壇 群植した時のパフォーマンスを確認

(群植)

定植後20日 (5/11)



定植後42日 (6/2)

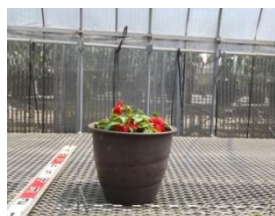


定植後86日 (7/16)



◆屋根付き施設 1株のパフォーマンスを確認、8号鉢に定植して観察 (単株)

定植後1日 (5/11)



定植後23日 (6/2)



定植後51日 (6/30)



JFSガーデニング部門の審査は、数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学環境健康フィールド科学センター）にて2～3週間ごとに栽培記録をつけ、生育経過を観察した資料と現地での審査で行います。

栽培方法は？・・・植栽計画や維持管理は千葉大学環境健康フィールド科学センターの監修で行われています。

露地花壇と屋根付きの施設の中で、それぞれの環境下での生育を観察しています。

メンテナンスは一般家庭における管理方法を想定したメンテナンスを行います。

審査方法は？・・・栽培試験では定期的に写真撮影と計測による栽培記録シートを作成。栽培記録シートも参考にしながら、植栽場所で現地審査（採点評価・協議）を行います。

◆「ガーデニング部門」

秋からの定植品種も出品募集中！

観察期間は、品目・品種によりご希望の期間をご指定いただけます。

栽培観察・審査場所：

千葉大学環境健康フィールド科学センター

出品に関するお問い合わせは

jfpc@jfpc.or.jp または

TEL：03-3664-8739まで

■出品料：

1品種1期（1～3か月）30,000円（税込33,000円）

ただし、（一財）日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A（都道府県、各種団体、企業、協同組合）の方は

1品種1期 20,000円（税込22,000円）の特別価格が適用されます。（休会中の会員については適用されません）

例）4月～9月までの観察を希望される場合は、30,000円×2期＝60,000円（税込66,000円）の出品料となります。

特別価格の適用の場合は、20,000円×2期＝40,000円（税込44,000円）となります。

定植時期や、観察希望期間、出品料について詳しくはご相談ください。

ジャパンフラワーセレクション(JFS) 「ガーデニング部門」2021年審査分(冬～春に楽しむ品種、冬を越して 長期間の観察を希望する品種)の定植も始まっています!

ガーデニング部門の審査は、数か月にわたりJFSの審査花壇にて栽培記録をつけ、生育経過を観察し行います。2021年の審査対象として、冬～春に楽しむ品種や長期間観察を希望する品種の定植が始まりました。



* 定植時期、定植環境などのご質問・ご相談など承っています。まずは、jfpc@jfpc.or.jpまでご連絡ください。

審査圃場:千葉大学環境健康フィールド科学センター露地花壇(群落植栽)と屋根付き施設(単株植栽)の2か所で観察。栽培の記録と画像は、審査終了後に出品者にフィードバックします。



■ 出品申し込み方法: 「出品申請書」(別添3枚つづり)をメールまたはファックスでお送りください。
出品申請書受領後に事務局より千葉大学への搬入方法のご案内についてのご連絡を致します。(搬入は、火曜日午前)
搬入いただく苗の数量は、株間等により変わりますので、ご相談ください。

出品申請書のエクセル様式の請求・送付先

ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局 (日本花普及センター)

TEL: 03-3664-8739 FAX: 03-3664-8743 E-mail: jfpc@jfpc.or.jp

■ 出品料: ご出品いただく品種の希望観察期間によって出品料が変わります。(1期3か月単位)

部門	通常料金	特別価格(※)
ガーデニング部門 1品種 1期(観察約1~3か月)	30,000円 (税込33,000円)	20,000円 (税込22,000円)

4~6か月間観察の場合は2期で計算
6~9か月間観察の場合は3期で計算
1年観察の場合は4期で計算

(※)特別価格の適用は、(一財)日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A(都道府県、各種団体、企業、協同組合)の方です。休会中の会員については適用されません。

■ JFS出品対象品種

- ① 日本での種苗登録もしくは本格的な販売開始から概ね5年以内の品種
- ② 日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの(海外で育成されたものも含む)
- ③ 種苗法や遺伝子組み換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律等の法令違反を犯していない品種であること。

■ JFS出品申請者資格

以下のいずれかに該当する方が出品可能です。

- ① 品種を育種開発した者
- ② 品種の育成者権(同品種を業として扱う権利)を持つ者
- ③ 前二者のどちらかとの契約により日本における販売代理権を持つ者

ジャパンフラワーセレクションのお問い合わせは一般財団法人日本花普及センター まで

E-Mail jfpc@jfpc.or.jp

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3丁目6番17号山一ビル4階

TEL: 03-3664-8739/FAX: 03-3664-8743

出品申請書もジャパンセレクションのホームページからダウンロードできます。

<http://www.jf-selections.net/>

ベスト・フラワー（優秀賞） [ライフデザイン特別賞・グッドパフォーマンス特別賞
モーストジョイ特別賞 同時受賞]

バーベナ「メテオールシャワー」（株）ハクサン



9/2撮影

受賞者：(株)ハクサン(愛知県)
ホームページ：www.hakusan.co.jp
育成者：Innova Plant
育成者権者：J&Hジャパン
審査講評：

花数、分枝ともに多く、連続開花性に富む。花房は大きい、花がらが目立たないため、ローメンテナンスなどでも評価できる。

ニーハイ丈のコンパクトな草姿で、成長しても株が乱れることなく、花茎の間にできる空間から風が抜けていくイメージ。その空間があることで他の草花とも合わせやすい。花茎もしっかりとしていて、長雨の時期にも倒伏することはなかった。

花壇での立体感のある植栽や、寄せ植えでの混植など、様々な楽しみ方が考えられる。

ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞、モーストジョイ特別賞、ライフデザイン特別賞も同時受賞。



10/20撮影



10/20撮影

屋根付き施設



▲2020/6/2 (定植後6日)



▲2020/7/14 (定植後48日)



▲2020/8/18 (定植後83日)



▲2020/9/15 (定植後111日)



▲2020/10/13 (定植後139日)

露地花壇



▲2020/6/2定植後6日



▲2020/7/30 (定植後64日)



▲2020/9/1 (定植後97日)



▲2020/10/13 (定植後139日)

ベスト・フラワー（優秀賞） [ライフデザイン特別賞・グッドパフォーマンス特別賞
モーストジョイ特別賞 同時受賞]

ガラルディア「スピントップ イエロータッチ」（株）ハクサン



受賞者：(株)ハクサン(愛知県)
ホームページ：www.hakusan.co.jp
育成者：Dumen Orange
育成者権者：J&Hジャパン
審査講評：

夏の花壇によくマッチする、目に焼きつくほどの鮮烈な花色。連続開花性があり、株割れすることなくコンパクトにまとまっている。1株でもブーケのような仕上がり、群植すると遠目にも鮮やかで存在感がある。長梅雨にも大きな変化なく、過湿にも強かった。良い状態を保ちながら夏も休まずに秋まで咲き続けていることが評価された。

丸い花がらの形状も可愛らしく、花がら摘みも不要のローメンテナンスで、咲き終わりまで観賞価値が高いところも良い。晩秋まで楽しめるので、ハロウィンなどにも利用できそう。

今後、優しい色目の展開があることにも期待したい。

ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞、モーストジョイ特別賞、ライフデザイン特別賞も同時受賞。



▲2020/6/2 (定植後2日)



▲2020/7/14 (定植後48日)



▲2020/8/18 (定植後83日)



▲2020/9/15 (定植後111日)



▲2020/10/13 (定植後139日)



▲2020/6/2定植後6日



▲2020/7/16 (定植後50日)



▲2020/8/18 (定植後83日)



▲2020/10/13 (定植後139日)

ベスト・フラワー（優秀賞）〔ニュースタイル特別賞 同時受賞〕

コリウス「グレートフォール アラマレ」（株）ハクサン



受賞者：(株)ハクサン(愛知県)
ホームページ：www.hakusan.co.jp
育成者：Dumen Orange
育成者権者：J&Hジャパン
審査講評：

よく分枝し、ピンチしなくても茎に長短があるので立体的に揃って育つ。密になっても株元の枯れもなく、株の広がりにも独自性がありグランドカバーや下草に最適。

多雨でも傷みが見られず、強光下でも葉焼けも葉色あせもなく、美しい状態を保った。花上がりも審査期間中は観察されず、ローメンテナンスで、公共の花壇などにもお勧めできる。

大型品種が多い本品目の中で、扱い易く、ハンギングバスケット以外にもコンテナでのカスケード仕立てや寄せ植えなど、新たな用途が期待できるため、ベスト・フラワー（優秀賞）と、ニュースタイル特別賞を同時受賞。



▲2020/6/2
(定植後2日)

▲2020/7/14
(定植後48日)

▲2020/8/18
(定植後83日)

▲2020/9/15
(定植後111日)

▲2020/10/13
(定植後139日)



▲2020/6/2定植後6日 ▲2020/7/16 (定植後50日) ▲2020/8/18 (定植後83日)

▲2020/10/13 (定植後139日)

ニューバリュー特別賞

アガパンサス「サマーラブ ブルー」高松商事（株）

6/24撮影



受賞者：高松商事(株)(千葉県)

ホームページ：<http://www.tacoflower.jp/>

育成者：Antoine Vermeir

審査講評：花茎が短くコンパクトな株姿ながら花つき抜群。濃く美しい花色で、6月～7月の開花時期の花壇の様子は見事。

これまでにない四季咲き性の高さをもつという価値を謳う本品種だが、試験地の気候では夏に花が休むことが確認された。植栽地域の気候によって開花に差が生じること、秋の開花に向けての施肥管理のポイントなども紹介しながら販売するとよいだろう。

試験圃場では10月ごろから少しずつ咲き始めており、連続開花性があるとは言い難いまでも、秋の開花も楽しめる品種と言える。新しい価値観を感じさせ、ガーデンデザインの可能性を広げる品種としてニューバリュー特別賞同時受賞。

6/24撮影



6/24撮影



屋根付き施設



▲2020/3/27
(定植後24日)



▲2020/5/7
(定植後65日)



▲2020/6/16
(定植後104日)

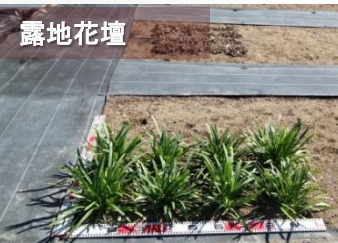


▲2020/7/14
(定植後132日)



▲2020/7/30
(定植後148日)

露地花壇



▲2020/3/12 (定植後9日)



▲2020/6/2 (定植後90日)



▲2020/6/16 (定植後104日)



▲2020/7/16 (定植後134日)

ジャパンデザイン特別賞

ペチュニア「いちまつ」(株)エム・アンド・ビー・フローラ

6/24撮影



受賞者：

(株)エム・アンド・ビー・フローラ(山梨県)

ホームページ：

<http://www.mbflora.co.jp>

育成者：Pan AmericanSeed

審査講評：

濃紫色と白が絶妙のバランスで出現する個性的な花色。あえて模様を固定させず、ばらつきを個性と表現しているのが面白く、種子系キメラ品種の展開が興味深い。

露地花壇は、今年の長雨では傷みが出てしまったが、ピンチをした株は茎先に新芽をつけてよい状態をキープし、夏季中も株がまとまって開花した。高温多湿下でピンチしなかった株も開花を続けた。

高温多湿に強いとまでは言えなくても定植から3~4か月近くは十分に楽しめる。ピンチなど夏越しの対策を伝えることで、消費者にお勧めし易くなる。

個性的な花色の日本的な趣向からジャパンデザイン特別賞受賞。

6/24撮影



6/11撮影



屋根付き施設



▲2020/4/21
(定植後13日)



▲2020/5/20
(定植後40日)

ピンチ



▲2020/6/16
(定植後69日)

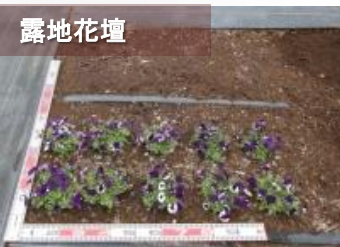


▲2020/7/14
(定植後97日)



▲2020/7/30
(定植後113日)

露地花壇



▲2020/4/21 (定植後13日)



▲2020/6/2 (定植後55日)

ピンチ



▲2020/6/16 (定植後69日)



▲2020/9/1 (定植後146日)

ライフデザイン特別賞

マンデヴィラ「サンパラソルビューティ パステルピンク」サントリーフラワーズ(株)

10/20撮影



受賞者：サントリーフラワーズ(株) (東京都)

ホームページ：<https://suntory.jp/FLOWER>

育成者権者：サントリーフラワーズ(株)

審査講評：

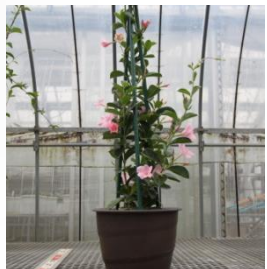
花色は、サクラ色のような優しいパステルピンク色という万人に好まれる花色で、花卉の縁のウェーブが可愛い。小輪多花性だが葉は小さめ、少なめのため適度な隙間があり、涼しげな印象。つるが良く伸び、色々な仕立て・アレンジを楽しめることをセールスポイントにしても良いかもしれない。

株が大きくなるにつれ、株元の分枝は少なくなり花つきも上方に偏りがちだが、7月から夏を越しての連続開花には大きな価値がある。秋になっても開花は衰えず、むしろ花が増えていく様子がみられた。

アブラムシはついたが、ハダニは気にならず、従来品種よりは害虫が付きにくいのも利点。消費者にとって扱いやすい特性を持ち、生活空間を豊かにしてくれる品種としてライフデザイン特別賞を受賞。



屋根付き施設



▲2020/5/20
(定植後10日)

▲2020/7/14
(定植後64日)

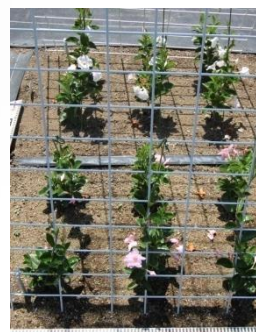
▲2020/7/30
(定植後80日)

▲2020/9/15
(定植後126日)

▲2020/10/13
(定植後154日)



露地花壇



▲2020/5/20
(定植後29日)

▲2020/6/16
(定植後56日)

▲2020/7/16
(定植後86日)

▲2020/9/15
(定植後146日)

▲2020/10/13
(定植後174日)

ライフデザイン特別賞

マンデヴィラ「サンパラソルビューティ パールホワイト」サントリーフラワーズ(株)

10/20撮影



受賞者：サントリーフラワーズ(株) (東京都)
 ホームページ：<https://suntory.jp/FLLOWER>
 育成者権者：サントリーフラワーズ(株)
 審査講評：

透明感のあるホワイトの花色と、艶のあるグリーンの葉色のコントラストが美しい。花卉の縁のウェーブに雰囲気がある。小輪で節間が短いながらも葉が小さく、猛暑のなか品良く見える。「サンパラソルビューティ パステルピンク」同様につるが良く伸びる。色々な仕立て・アレンジを楽しめることをセールスポイントにしても良いかもしれない。

7月から夏を越しての連続開花には大きな価値がある。秋になっても開花は衰えず、むしろ花が増えていく様子が見られた。10月の観察では、株元から分枝が出て花がつき始めており、同シリーズの「パステルピンク」と比較すると、より分枝が多かった。

アブラムシの対策は必要だったが、ハダニは気にならず、従来品種よりは害虫が付きにくいのも利点。消費者にとって扱いやすい特性を持ち、生活空間を豊かにしてくれる品種としてライフデザイン特別賞を受賞。



▲2020/5/20
(定植後10日)



▲2020/7/14
(定植後64日)



▲2020/7/30
(定植後80日)



▲2020/9/15
(定植後126日)



▲2020/10/13
(定植後154日)



▲2020/5/20
(定植後29日)



▲2020/6/16
(定植後56日)



▲2020/7/16
(定植後86日)



▲2020/9/15
(定植後146日)



▲2020/10/13
(定植後174日)

グッドパフォーマンス特別賞・ニューバリュー特別賞

ヒポエステス「ピッピ ホワイト」(株)ハクサン

9/2撮影



9/2撮影



9/2撮影

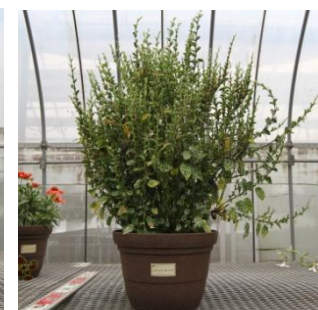
受賞者：(株)ハクサン(愛知県)
ホームページ：www.hakusan.co.jp
育成者：Garden Genetic
育成者権者：J&Hジャパン
審査講評：

ガーデンで利用できるヒポエステス。白いブロッチが夏のガーデンを涼しげに演出できる。分枝が多いが茂りすぎず、透けることもなく、また、株が倒れることもなく、安定した草姿。屋根付き施設での栽培より、露地花壇の方がとう立ちも遅く、コンパクトにまとまった美しい姿を長く維持していた。

露地花壇では夏の強光により、葉の傷みと葉縁の縮れ・変形が見られたことが少し気になった。屋根付き施設ではこれらの難点が見られなかったので、シェードガーデンに向いているかもしれない。

従来品種と比べ、寄せ植えやハンギングバスケットにも使いやすい。グッドパフォーマンス特別賞とニューバリュー特別賞を受賞。

屋根付き施設



▲2020/6/2
(定植後2日)

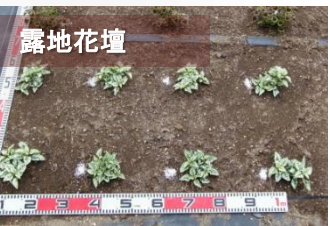
▲2020/7/14
(定植後48日)

▲2020/8/18
(定植後83日)

▲2020/9/15
(定植後111日)

▲2020/10/13
(定植後139日)

露地花壇



▲2020/6/2定植後6日)

▲2020/7/16 (定植後50日)

▲2020/8/18 (定植後83日)

▲2020/10/13 (定植後139日)



1. フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。各審査会での「ベスト・フラワー(優秀賞)」(10点満点の8.0点以上)から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会での協議審査の結果、切花・鉢物・ガーデニングの各部門で各1品種ずつ選ばれます。

2. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種(10点満点の7.0点以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあるだけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでになかった新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまで以上に比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでになかった価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパンデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあるだけで日々の生活を楽しくさせ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買参人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1~3の候補となります。

ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。(マークの使用期限はありません) ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRIにご活用ください。



マークは用途に合わせて使用しやすいよう、6パターンあります。

このマークが、消費者に「これが優れた新品種です」とお知らせするJFS受賞マークです。日本語の「花」と英語の「Flower」をかけあわせて新しい花の固有性を表現しました。世界の新品種コンテストとしては、北米を中心とした全世界的なオールアメリカセレクション、ヨーロッパを中心としたフローロ・セレクトがありますが、アジア発、日本発の新品種のコンテストは、このジャパンフラワーセレクションがはじめてです。

ご存じですか？ ジャパンフラワーセレクションのロゴマーク。

ジャパンフラワーセレクションで「入賞」に選定された品種は、「認定登録」をおこなうことにより、花の業界が推奨する品種として「ジャパンフラワーセレクション受賞マーク」をPRに活用することができます。ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。 HPなどで自社製品の紹介に。 カタログの商品紹介や店頭POPに使用。

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカatalogや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご利用いただいています。

■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録すると、用途によって使い分けられる6種類のマークをご用意

基本的なロゴマーク 日本花き取引コード（JFコード）あり 全6パターン

*JFコード無しのロゴマークも6パターンあります。



■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録した品種が、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）になった場合は、専用のロゴマークが使用できます。

■ その他、ジャパンフラワーセレクションの広報用のロゴ（全4パターン）もご利用になれます。

フラワー・オブ・ザ・イヤー専用ロゴ 全4パターン



■ JFS認定登録料について

認定登録には別途60,000円（税込66,000円）の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）
認定登録申請書にご記入の上、事務局までお送りください。
認定登録申請書の様式は、jfcc@jfcc.or.jpにご請求いただくか、ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

お問い合わせはこちらへ

<ジャパンフラワーセレクション実行協議会 事務局>

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743

E-mail: jfcc@jfcc.or.jp ホームページ: <http://www.jf-selections.net>



ご存知ですか？このマーク。
「いい花の新基準」。
ジャパンフラワーセレクション

ジャパンフラワーセレクション受賞品種は、業界が推奨する優れた品種です。
自信をもってお客様へお勧めください。

*入賞品種は認定登録をすることで販売やPRにこのマークをご利用いただくことができます。